

指定管理者評価シート(平成22年度)

1. 管理運営の状況等

(1)施設名	さいたま市南浦和コミュニティセンター外16施設
(2)施設概要	<p>さいたま市南浦和コミュニティセンター さいたま市東大宮コミュニティセンター さいたま市七里コミュニティセンター さいたま市宮原コミュニティセンター さいたま市馬宮コミュニティセンター さいたま市西部文化センター さいたま市与野本町コミュニティセンター さいたま市上峰コミュニティホール さいたま市西与野コミュニティホール さいたま市下落合コミュニティセンター さいたま市高鼻コミュニティセンター さいたま市大宮工房館 さいたま市片柳コミュニティセンター さいたま市浦和コミュニティセンター さいたま市コミュニティセンターいわつき さいたま市岩槻駅東口コミュニティセンター さいたま市ふれあいプラザいわつき</p> <p>①所在地 さいたま市南区大谷場2丁目6番25号(さいたま市南浦和コミュニティセンター)</p> <p>②施設の設置目的 市民のコミュニティ活動の施設として設置</p> <p>③施設の概要(さいたま市南浦和コミュニティセンター) 【開館】平成3年3月27日 【構造】鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上3階建 【敷地面積】2,822.63㎡ 【延床面積】1,495.66㎡ 【主要施設】体育館(定員167名)、レクリエーション室(定員50名)</p>
(3)指定管理者	財団法人さいたま市文化振興事業団
(4)指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 平成22年4月1日～平成23年3月31日</p> <p>②指定管理料 平成20年度854,731千円、平成21年度848,230,619円、平成22年度840,073千円</p>
(5)施設の管理運営の内容	<p>①運営業務の状況(利用状況含む) ◇利用状況 【利用件数】139,831件(前年度131,566件) 【利用人数】1,723,482人(前年度1,684,543人) 【稼働率】77.3%(前年度77.2%) 【利用率】46.1%(前年度45.0%)</p> <p>◇業務実施状況 ・コミュニティ活動・生涯学習活動の支援となる自主事業の企画及び実施 ・コミュニティ活動等の情報提供・相談対応 ・施設の貸し出し</p> <p>②維持管理業務の状況 ・施設、設備等の保守管理及び修繕を実施。</p> <p>③その他(自主事業等) 【自主事業(さいたま市南浦和コミュニティセンター)】 ・夏休みふれあい体験教室(90)、健康体操講座(48) 外16施設において各種講座を開催 ※()内の数字は、参加者人数</p>
(6)収支状況	<p>①収入 ・商品売上収入 3,734千円(前年度 0千円) ・指定管理料 840,073千円(前年度 848,230,619円) ・その他収入 4,649千円(前年度 0千円)</p> <p>②支出 ・人件費 431,603千円(前年度 395,459千円) ・物件費 事務費 6,660千円、施設管理費 404,423千円、事業費 4,684千円 (前年度「事務費、施設管理費、事業費の合計」473,630千円)</p>
(7)その他	南浦和コミュニティセンター、下落合コミュニティセンター、ふれあいプラザいわつきの3施設につきましては、平成22年度より「地域連絡協議会」を設置し、既に設置しております他施設と併せて、地域コミュニティの推進と住民福祉の向上を図るとともに、同協議会にて提案された意見・要望などを生かし、市民ニーズに即応した円滑な施設運営を行ってまいりました。

2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
コミュニティ活動・生涯学習活動の支援となる自主事業の企画及び実施	各種講座や普通救命講習会等を開催したほか、コミセンまつりや映画鑑賞会、コンサートなど、合計223事業を実施(震災の影響により4事業中止)し、35,422名の参加者を得ました。 また、馬宮コミュニティセンター及び片柳コミュニティセンターにおいては、利用団体の活動内容を記載したチラシ展示会「チラシセッション」を、各施設に先立ち市民活動サポートセンターと共同開催しました。
コミュニティ活動等の情報提供・相談対応事業	事業団ホームページにおいて、各施設で実施する講座等を紹介し、市民への情報提供に取り組みました。 また、施設利用に関する案内以外にも積極的に対応し、特に岩槻駅東口コミュニティセンターや浦和コミュニティセンターでは、複合施設の特性上、窓口に多数の方が訪れるため、適切な対応に努めました。
施設の貸出	接遇研修の受講等を生かし、丁寧な接客を心がけ、施設利用者及び利用率の増加に努めました。 また、利用する施設以外のコミュニティ施設で申請・入金ができる「他館申請」サービスにおいては、合計で3,358件、3,120,210円を取扱いました。
施設維持管理	指定管理協定書の維持管理計画表に基づき、施設・設備等の保守点検や清掃を実施するとともに、適切な修繕を行い、安全かつ快適な環境整備に努めました。 また、電気・水道・ガス等の省エネに取り組み、光熱水費の縮減を図りつつ、管理運営に必要な物品等について、できる限り再生品を購入するなど、環境負荷の低減にも努めました。
市施策事業との連携	岩槻駅東口コミュニティセンターにおいて、さいたま地方法務局の岩槻出張所廃止に伴い、登記印紙の売りさばき業務を実施しました。 また、「見沼区文化まつり」を見沼区役所との共催事業として開催し、連携を図りました。
利用者満足度調査	施設利用者には「職員の対応」・「施設・設備」等について、講座等参加者には「講座内容」・「今後の希望」等について、それぞれアンケート調査を実施し、利用者の満足度向上に向けて改善を図りました。 また、アンケート結果や改善内容については、自由に閲覧できるように受付窓口に設置しました。

3. 評価

(1)指定管理者による評価

さいたま市南浦和コミュニティセンター外16施設の管理運営については、事業計画書に基づき概ね達成できました。 今後も指定管理者として、市民との信頼をより大きくするため、地域住民との交流や連携を深めながら、施設を拠点とするコミュニティづくりを推進してまいります。
--

(2)さいたま市の評価(評価担当課:市民・スポーツ文化局市民生活部コミュニティ推進課)

<p>総合評価 (B) ※A~D</p> <p>①市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進等に関する取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 傘の無料貸し出しサービスを実施している施設もあり、市民サービスの向上に努めている。 当該施設以外からでも、利用申請、利用料金の納付ができる他館申請が増えてきており、好評を得ている。 <p>②経費の削減に関する取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 委託契約の見直しや、各施設の光熱水費の削減を継続している。 <p>③適正な管理運営の確保に関する取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業計画どおりの保守点検、清掃等を実施している。
--

(3)来年度の管理運営に対する指導事項等

生涯学習機能の実現に向け、施設から利用団体へ地元ボランティアの参加を働きかけ、近隣の介護施設にて演奏会を実施するなど、利用団体との連携が図られてきている。 コミセンまつり等の自主事業を、参加団体と協働で実施する施設も増えてきており、さらなる協働を期待する。
